

# CSC通信

Clinical Simulation Center's Newsletter

Every day is a new day.  
You can always start over.  
As soon as you make up  
your mind

-Snow White-

第22号

2018.4月発行

臨床シミュレーションセンター

新しい年度がスタートしました！気持ちも新たに、CSC通信も装いを一新♪今年度からセンター長も変わりました。より活用しやすい施設を目指して参りますので、今後ともどうぞ宜しくお願い致します(◡◡)/

新センター長 就任のご挨拶

## 臨床シミュレーションセンター長就任にあたって

麻酔・蘇生学講座  
国沢 卓之

本年、4月より臨床シミュレーションセンター長を拝命しました国沢でございます。本センターは、平成14年に開設された「スキルズ・ラボラトリー」が平成21年に「臨床シミュレーションセンター」に改組され、初代センター長として当時、麻酔・蘇生学講座の岩崎寛教授が就任されました。平成24年に救急医学講座の藤田智教授が後を引き継がれ、救急領域の知識・技術・教育のノウハウを活用し、臨床に即した機器整備・運用形態を実践され現在に至っております。

医療は複雑・多様化がすすみ、医療者が習得すべき知識・技術が高度化される中で安全提供が重要視されております。その方向性が対極を向いていることは明かであり、臨床シミュレーション教育の重要性が高まっております。パイロット訓練におけるシミュレータの重要性は想像に容易く、基本的な手技から多くのシナリオに基づいた対応能力養成は、実際の業務を行う事前習得において必須事項となります。医療現場も同様であり、シミュレータを利用した基本手技、診断・治療を行うための多くの知識・技術の習得は、実際の医療・看護を行う事前準備として必要であり、ひいては、想定外の状況に対応できる能力獲得に役立ちます。

現在のセンター内には、救命救急スキルズラボ・基本的臨床スキルズラボなど6つのブースから構成され、2つの高機能患者シミュレータを含めた約40種類のシミュレータを保有しております。平成24年度に6,350名だった利用者も、昨年度には12,800名まで増加しております。本学で勤務または、学ばれる皆様の中で、本センターの重要性や有効性の認知度が十分でない可能性もございます。医師・看護師・学生の皆様のスキル向上、ひいては、患者に恩恵をもたらすための場として、本センターが活用されるよう尽力させていただきたく存じますので、ご指導、御支援の程、宜しくお願い申し上げます。

事務スタッフの渡邊は変わらず、  
看護師さんが菊地さんと尾形さんに  
替わったよ

## 第13回日本医学シミュレーション学会学術集会 参加レポート

2月10日(土)・11日(日)に静岡県沼津市で開催された第13回日本医学シミュレーション学会学術集会へ、スタッフ渡邊が参加して来ました。今回は、「想像し、創造して、現場に活かす。」というテーマのもと、1日目は、シミュレーショントレーニングに関する講演の他、沼津港深海水族館の館長・石垣幸二さんによる特別講演なども拝聴することが出来ました。2日目は実際にシミュレータを用いたハンズオンセミナーが行われており、多くの医療従事者の方々がより有効な手技を学んでおられました。

事務スタッフとしても、今後のシミュレーションセンターの運営をどのように広げて行ったらよいか、直面する課題にどう対応していくかなどを考えさせられる良い機会となりました。

今年度は1月12日(土)・13日(日)に大阪での開催が予定されています。こちらにも是非参加をしたいと思います！

沼津港深海水族館の冷凍保存されたシーラカンス(左上)と  
ダイオウグソクムシ(右下)。めっちゃカワイイ(>▽<)



# 臨床シミュレーションセンターって？ — CSC のご紹介

新しく旭川医科大学へ来られた方や新入生に向け、センターの紹介を致します。興味を持たれましたら是非見学にいらしてくださいませ♪

**手術用の大きな手洗い機があります。**

**手洗練習室**



**採血の練習や中心静脈穿刺の練習ができます。**

**基本的臨床スキルラボ**



**高機能患者モデルが並び、急変対応訓練ができます。**

**救命救急スキルラボ**



**眼科手術シミュレータや呼吸音聴診のモデルがあります。**

**感覚器診断スキルラボ**



**MICS など心臓外科手術用のシミュレータがあります。**

**教材作成室**



**音響機器が揃い、勉強会や会議を開けます。**

**コンピュータアシストラボ**



### 利用上の注意

- センター内全室、**飲食厳禁!**
- 基本的に**予約優先**です。
- シミュレータの**無断持ち出し厳禁!**
- 退室時は**使用簿**へ記入して下さい。

### 研修医レクチャーのお知らせ

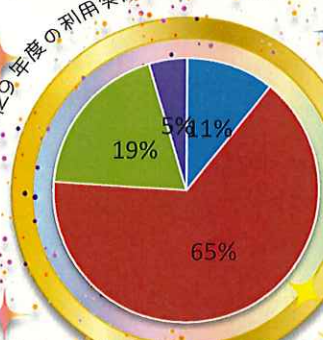
5月以降開催が予定されている研修医レクチャーは以下の通りです。(コンピュータアシストラボ/18:30~)

日程	担当講師	内容	CSCのHPにも年間の予定を掲載しています。
5月11日(金)	手稲溪仁会 松坂先生	感染症の基本的な考え方	
5月18日(金)	手稲溪仁会 松坂先生	救急外来での感染症①	

※予定の変更も有り得ます。詳しくは救急医学講座か卒後臨床研修センターへお問い合わせください。

### H29年度 利用実績

H29年度の利用実績を映したまま



利用件数	960件
利用人数	12800人
利用時間	3411:45時間

前年比倍率  
 件数: 1.0倍  
 人数: 1.1倍  
 時間: 1.0倍

全体的に前年度と大きな差はありませんでしたが、利用人数が700人以上増加し、利用者の幅も広がってきているのが窺えました。昨年度も多くのご利用をありがとうございました。

### 新規購入・導入シミュレータ等のお知らせ

昨年度2月~3月に、新しく購入・導入したシミュレータ等です。詳しくはセンター内のポスターをご覧ください。(HPへも随時掲載予定です。)

- 学校教育・助産学習セット/机太郎ドライラボセット
- レサシアンシミュレータPLUS/外傷デラックスキット
- レサシビーwithQCPR/MacGRATH MAC
- MICS MVP シミュレータ

旭川医科大学 臨床シミュレーションセンター  
 内線: 2860 スタッフ: 渡邊/菊地/尾形  
<http://www.asahikawa-med.ac.jp/simu/AMUSIMU/index.html>  
 E-mail: [skillslab@asahikawa-med.ac.jp](mailto:skillslab@asahikawa-med.ac.jp)